会社案内

MITO SECURITIES

〒112-0002　東京都文京区小石川一丁目1番1号
TEL.03-6739-0310(代表)　　https://www.mito.co.jp/

2023.6

Humanilation――信頼のきずな

MITO

水戸証券株式会社

MITO SECURITIES Corporate Profile

Management philosophy

経営理念

水戸証券は、顧客・株主・社員に
BESTをつくす企業でありたい

guiding principle

行動指針

CHALLENGE TOGETHER

変化に挑戦しよう　成果に挑戦しよう　自己に挑戦しよう

Corporate slogan

コーポレートスローガン

Humanilation

信頼のきずな

代表取締役社長　小林克德

ごあいさつ

1921年（大正10年）4月の創業から、2021年に創業100周年を迎えた当社は、関東一円を中心に多くのお客さまからご愛顧をいただき、変動の激しい証券業界において、一貫して自主独立を堅持してまいりました。

当社の経営理念は「水戸証券は、顧客・株主・社員にBESTをつくす企業でありたい」であります。これはお客さま第一主義を徹底し、お客さまの信頼と満足度を高めることで収益基盤の拡充を図り、これが収益の増大ひいては企業価値の向上に繋がり、株主の皆さまや社員の満足度が高まるというものであります。この経営理念と、経営ビジョンに掲げたパーパス「金融サービスを通じて価値を創造し、お客さまと地域社会の豊かな未来の実現に貢献する」の実現に向け、全社一丸となって、お客さま一人ひとりのライフプランに合わせた資産形成と、地域社会の発展に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

MITO SECURITIES Corporate Profile

沿革 ～100年を超える信頼の歴史～

1920年

1927年 昭和2年6月 商号を小林株式店に改称

1940年

1942年 昭和17年8月 商号を小林証券(株)に変更

1944年 昭和19年6月 有価証券業整備要綱に基づき丸水証券(株)を統合、商号を水戸証券(株)とする

1950年

1956年 昭和31年4月 協同証券(株)(形式上の存続会社)と合併し商号を水戸証券株式会社に変更、本社を東京都中央区日本橋兜町二丁目におく

1960年

1968年 昭和43年4月 改正証券取引法に基づき証券業免許取得

1970年

1974年 昭和49年4月 本社を東京都中央区日本橋三丁目に移転

1979年 昭和54年1月 初のテレビCM 水戸黄門シリーズ放映

1980年

1985年 昭和60年6月 大阪証券取引所正会員となる

1987年 昭和62年9月 名古屋証券取引所正会員となる

1988年 昭和63年3月 コーポレートスローガン、新シンボルマークの制定

1990年

1998年 平成10年12月 改正証券取引法に基づき証券業者として登録

1999年 平成11年9月 インターネット取引開始

2000年

2004年 平成16年11月 有価証券店頭デリバティブ取引業務の認可取得

2007年 平成19年9月 金融商品取引法に基づく金融商品取引業者として登録

2008年 平成20年12月 金融商品取引法に基づく投資顧問業者として登録

2010年

2010年 平成22年9月 水戸マルチチャネルサービス開始

2011年 平成23年9月 米国株式の委託取引を開始

2015年 平成27年10月 金融商品取引法に基づく投資助言・代理業者として登録

2020年

2022年 令和4年11月 本社を現在の東京都文京区小石川二丁目に移転

2021年

2021年 (令和3年4月) 創業100周年

2009年 (平成21年1月) 投資運用業として「水戸ファンドラップ」の取り扱いを開始

2015年 (平成27年4月) 中長期経営計画「経営ビジョン」策定

2001年 (平成13年9月) 東京証券取引所市場第一部に指定

1985年 (昭和60年7月) 総合証券となる

1989年 (平成元年4月) 東京証券取引所市場第二部に上場

1948年 (昭和23年10月) 証券取引法に基づき証券業者として登録

1921年 (大正10年4月) 小林静が岸正と共同出資で証券業「小岸商会」を開業

創業者　小林静

業容の拡大に伴い茨城県水戸市南町に新社屋を建設(1949年5月)

総合証券として一新された入社案内

上場記者会見後、祈願のダルマに成就の目を入れる小林一彦社長

東証一部指定を果たし記念撮影

主力商品に成長した水戸ファンドラップ

経営ビジョンの推進ポスター

MITO 100
おかげさまで100周年
～そしてこれからも～

経営ビジョン

2021年に創業100周年を迎えた当社は、今後もお客さま、地域社会とともに成長すべく、経営ビジョンを改定いたしました。新たにパーパスを掲げ、当社のあるべき姿を明確にするとともに、経営ビジョンの実現に向けて、地域社会の中でかけがえのない存在となることを目指してまいります。

1 お客さまの資産形成をサポートしライフプランの実現に貢献する

人生100年時代と言われる中、安心して豊かな生活を過ごすためには『貯蓄から資産形成』の重要性が増しています。我々は一人一人のライフプランに応じた金融サービスの提供に努め、お客さまの豊かな未来の実現に貢献します。

2 地域社会の発展に貢献する

地域社会の経済成長には、少子高齢化や気候変動、子供の教育等の社会課題を改善し、持続可能な社会基盤を築く必要があると考えます。我々は地域社会の課題に向き合い、共に歩み、共に成長することで地域社会の発展に貢献します。

3 社員が誇りを持って働き自己実現できる

我々は人材が最も重要であるとの考えのもと、全社員のスキルアップと多様な働き方を支援・奨励します。社員一人一人がやりがいを感じ、誇りを持って働ける環境を作ります。

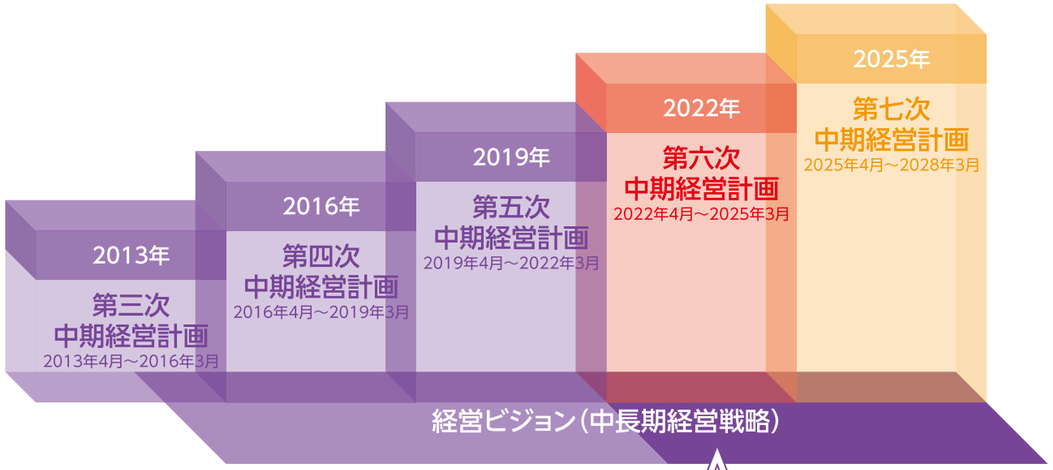
4 ビジネス構造の変革に挑戦し続ける

お客さま・株主・社員・地域などのステークホルダーに報い、持続的に成長を続けるには、時代や環境の変化に応じて経営資源を柔軟かつ適切に配分していくことが必要です。我々は環境の変化に応じてビジネス構造の変革に挑戦し続けることで企業価値の向上を目指します。

中期経営計画

第六次中期経営計画（2022年4月～2025年3月）

当社は3年ごとに中期経営計画を策定し、お客さま満足度向上や安定収益基盤の拡充などに取り組んでおります。第六次中期経営計画は、経営ビジョンの達成を主な目的として策定しました。当社は、この中期経営計画の実践を以って、経営ビジョンが目指す「金融サービスを通じて価値を創造し、お客さまと地域社会の豊かな未来の実現に貢献する」を実現してまいります。



計数目標　2022年4月～2025年3月

ROE	ストック収入（※）による販管費カバー率
毎年度5%以上	33%以上（2024年度）

※ ストック収入は、投資信託代行手数料とファンドラップ報酬の合計

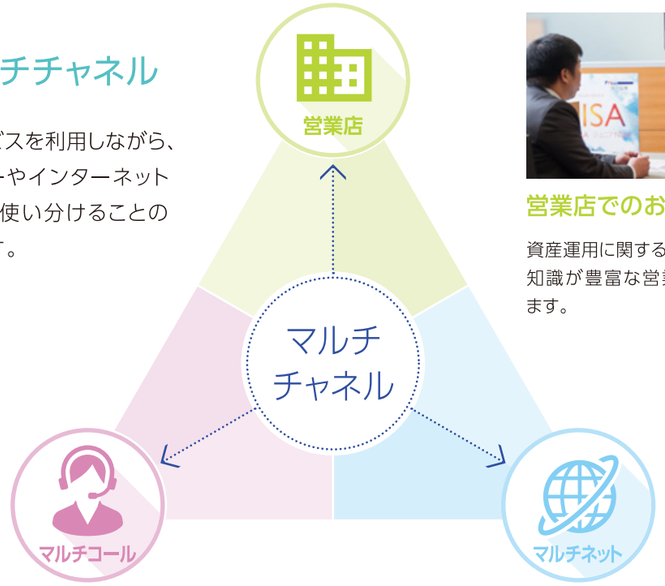
取引チャネル

お客さまに合わせた投資スタイルを

当社では、お客さまの利便性のために、様々な取引チャネルをご用意しております。

水戸マルチチャネル

営業店の対面サービスを利用しながら、カスタマーセンターやインターネットなど、3つの窓口を使い分けることのできるサービスです。



営業店でのお取引

資産運用に関する相談を、経験・知識が豊富な営業員がお受けします。

カスタマーセンターでのお取引

注文や各種手続き、問い合わせ等にオペレーターが丁寧に対応いたします。

インターネットでのお取引

注文や預り残高照会、出金手続き等が、パソコンやスマートフォンから行えます。

水戸ネット

パソコンやスマートフォンからインターネットを通じて、口座開設のお申込みや取引ができるサービスです。
マーケット情報、リアルタイム株価、チャート、ニュースなどもご覧いただくことができます。

対面サービス

担当者がお客さまの知識・経験・財産の状況および投資目的を十分に把握したうえで、お客さま一人ひとりのニーズにあった商品やサービスを提供し、お客さまの資産形成を多面的にサポートいたします。また、タイムリーな投資情報や各種資料の提供、お客さまからのご相談やお問い合わせに対応するなどアフターフォローの充実にも努めております。

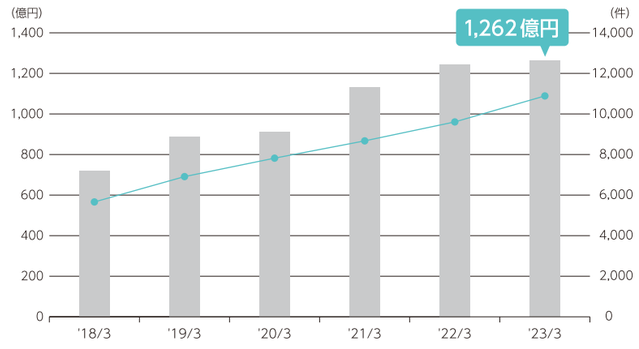
商品ラインナップ

水戸ファンドラップ

2009年1月より投資一任契約に基づく包括的な資産運用サービスであるファンドラップの取り扱いを開始し、質の高い専門サービスによって、資産運用ニーズにお応えしております。

水戸ファンドラップ契約状況

2023年3月末現在
契約残高：1,262億円
契約件数：10,888件



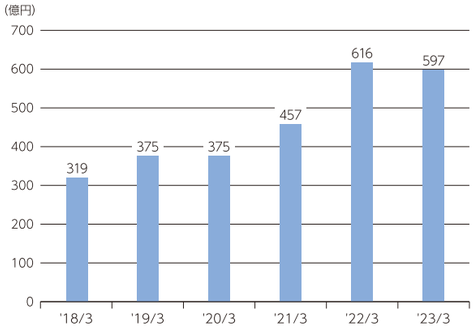
国内株式

国内の金融商品取引所に上場している全銘柄をお取引いただけます。

外国株式(米国株式)

米国株式市場に上場する有望な一部の銘柄について、委託取引・店頭取引が可能です。

外国株式の預り残高



投資信託

国内外の株式や債券・REIT等さまざまな商品を投資対象とする投資信託を取り揃えております。

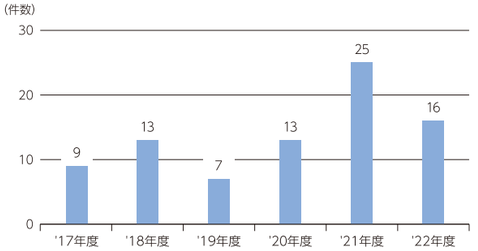
外国債券

外国の政府や企業などが発行する債券で、主に新興国通貨建の債券を取り扱っております。

IPO銘柄

大型企業のIPOのほか、リテール証券会社としての特色を活かして幹事加入したIPO、PO銘柄の募集・売出しを行っております。

当社幹事引受件数(IPO)



コーポレート・ガバナンス

健全性と透明性を通して、信頼を積み重ねる

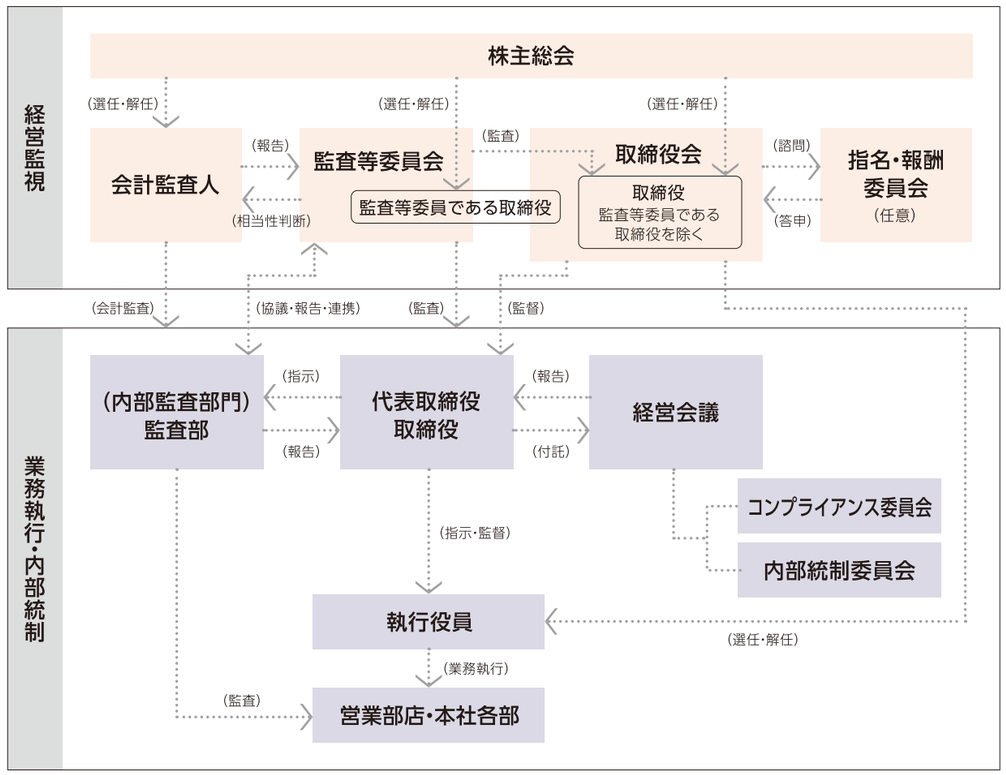
コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、企業規模や業種に適合した最良のコーポレート・ガバナンスを追求し、その充実に継続的に取り組んでおります。「水戸証券は、顧客・株主・社員にBESTをつくす企業でありたい」という経営理念のもと、長期的な企業価値の向上によって、ステークホルダーに報いるため、コーポレート・ガバナンスの充実を図ってまいります。

監査等委員会設置会社へ移行

当社は、2022年6月に監査等委員会設置会社に移行いたしました。監査等委員会を設置し、監査等委員である取締役（複数の社外取締役を含む）に取締役会における議決権を付与することで、監査・監督機能の強化を図り、コーポレート・ガバナンス体制をより一層充実させてまいります。

コーポレート・ガバナンス体制図



内部統制システムの整備に関する基本方針

業務の適正を確保するために体制の整備に関する基本方針を定め、内部統制システムの充実に努めております。経営の健全性と透明性を通して、誠実かつ公正な企業活動を行ってまいります。

取締役会

当社の取締役会は、経営方針その他の重要事項を決定し取締役の業務執行を監督しております。さらに、社外取締役が外部の視点から業務執行を監督・助言することにより、一層の透明性と効率性の向上を図っております。なお、毎事業年度終了後に取締役会の実効性について分析・評価を行い、その結果を開示しております。

コンプライアンス

「経営理念」、「倫理規程」、「行動規範」、「コンプライアンス方針」を制定し、法令および社会規範の遵守に努めるとともに、内部統制委員会およびコンプライアンス委員会を設置し、内部統制とコンプライアンス体制の強化・充実を図っております。

リスク管理

「リスク管理規程」、「リスク算定基準」、「リスク算定要領」等の社内規則を定め、さまざまなリスク発生に対する未然防止対策を講じております。その他、オペレーショナルリスク、システムリスク、資金流動性リスク等について、各業務の主管部署がリスクの把握とその未然防止に努め、経営の健全性を確保するためのリスク管理体制を整えております。

情報管理

「情報セキュリティポリシー」、「サイバーセキュリティ基本方針」に基づき、所有する全ての情報資産について適切な保護を実施しております。また、個人情報管理専門部会を設置し、お客さま情報については「個人情報保護規程」および「特定個人情報管理規程」を制定し、厳重に管理しております。

危機管理

「危機管理規程」を制定し、災害等の緊急時における事業継続計画（BCP）を定めております。BCP検討委員会を設置し、重要な業務を中断させない、または中断しても短期間で再開できるよう対応しております。

サステナビリティ

事業活動を通じて社会的な課題解決に取り組み、サステナブルな社会の実現を目指す

当社は、地域と企業の共生を経営の重要な課題のひとつと位置づけ、これまで地域貢献をはじめとするSDGsの目指す社会的な課題解決に積極的に取り組んでまいりました。また、経営ビジョンで掲げたパーパスを実現することは、当社のサステナビリティへの考え方そのものであり、今後もこれらの活動を通じてSDGsの達成に貢献するとともに、サステナブルな社会の実現を目指してまいります。

SDGsの取り組み

当社の活動	ESGとの関連	SDGsとの関連
■ 冷暖房温度の適正管理 ■ 名刺、コピー用紙等の再生紙利用 ■ SDGs債の取り扱い	E:環境 (Environment)	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう
■ 子ども食堂、フードバンクへの寄付 ■ こどものみらい古本募金への協力 ■ 株主優待SDGs基金への寄付	S:社会 (Social)	1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を
■ 障がい者雇用支援団体への寄付		3 すべての人に健康と福祉を 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを
■ 金融教育への取り組み ■ 産学連携講座の実施		4 質の高い教育をみんなに
■ 地域清掃活動・ボランティア活動 ■ AEDや筆談ボードの設置 ■ 災害復興支援 ■ 植林活動への寄付と参加		11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう
■ 働き方改革 ■ 健康経営への取り組み		3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も
■ コーポレート・ガバナンスの強化 ■ コンプライアンスの徹底 ■ リスク管理態勢の整備 ■ お客さま本位の業務運営	G:ガバナンス (Governance)	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう

未来サポート制度を活用し、継続的に支援

「未来サポート制度」は、社会貢献の一環として、子どもの未来を支援する活動や地域振興、社会貢献等の活動に対し、当社が支援する制度です。当社は、地域と金融と未来をつなぐ架け橋となり、地域の皆さまが幸せに暮らせる社会づくりを応援してまいります。

子どもの未来を支援

・子ども食堂への寄付
・茨城県つくば市様、「つくばこどもの青い羽根事業」へ寄付
・フードバンク茨城様、「子ども支援プロジェクト」へ寄付
・少年サッカー大会「水戸証券チャレンジフェスティバル」開催
・バスケットボール教室「茨城ロボッツクリニック」開催

地域振興、社会貢献等の活動を支援

・かわうちワイン株式会社様へ寄付
・水戸室内管弦楽団様へ寄付

水戸証券チャレンジフェスティバル

金融教育

・小学生向け金融講座の出前授業
・新社会人向け金融教育授業
・中高生向け金融教育動画を制作

金融講座の出前授業

金融教育動画は、こちらからご覧いただけます

健康経営

社員の健康保持・増進に積極的に取り組んだ結果、3年連続で「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定されました。

2023 健康経営優良法人 Health and productivity

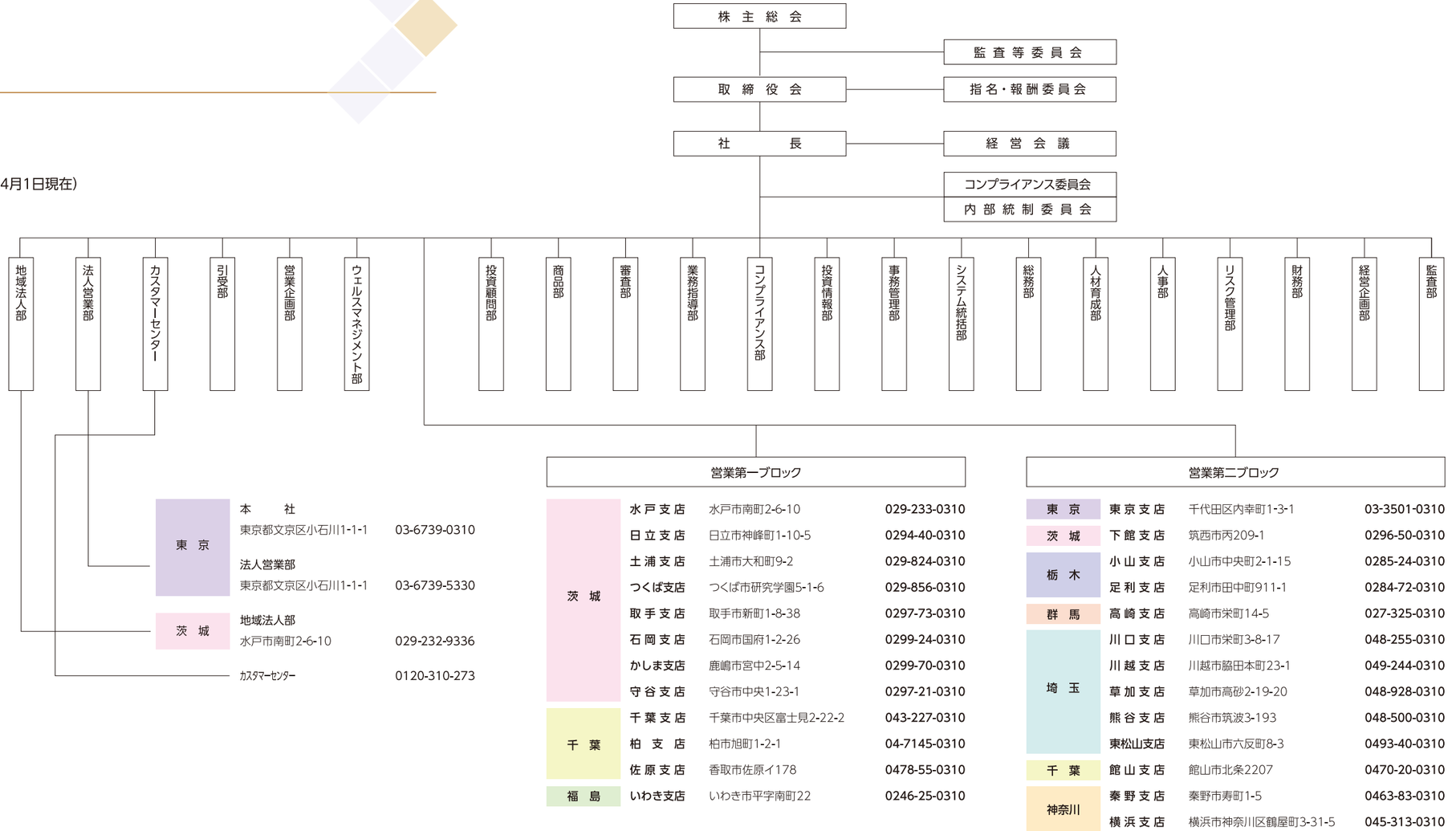
スポーツを通して地域の発展を応援

プロサッカークラブ
水戸ホーリーホック

プロバスケットボールチーム
茨城ロボッツ

ネットワーク

組織図および店舗網 (2023年4月1日現在)



会社概要

商号等	水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
本社所在地	東京都文京区小石川一丁目1番1号
TEL	03−6739−0310(代表)
URL	https://www.mito.co.jp/

創　業	1921年4月1日
資本金	12,272,985,600円
決算日	3月31日
店舗数	25店舗
従業員数	737人(2023年3月31日現在)
上場取引所	東京証券取引所プライム市場(8622)
加入取引所	東京証券取引所 大阪取引所 名古屋証券取引所

役員等 (2023年6月27日現在)

取締役

代表取締役社長	小林　克徳
代表取締役副社長	魚津　亨
常務取締役	阿部　進
常務取締役	須田　恭通
取締役	大槻　剛
社外取締役	瀬川　章
社外取締役	小祝　寿彦
取締役(監査等委員)	井口　英樹
社外取締役(監査等委員)	大野　了一
社外取締役(監査等委員)	大西美世恵

執行役員

上席執行役員	五十嵐　伸
上席執行役員	薄井親一郎
上席執行役員	中山　正文
上席執行役員	三宅　洋明
執行役員	鈴木　信義
執行役員	石川　真二
執行役員	直江　雅也
執行役員	毛塚　徹也
執行役員	菅原　昭仁
執行役員	甲斐　康博
執行役員	門馬　且康
執行役員	栗原　寿

大株主 (2023年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,758	8.84
株式会社野村総合研究所	5,560	8.54
小林協栄株式会社	3,276	5.03
株式会社常陽銀行	2,774	4.26
株式会社みずほ銀行	2,000	3.07
東洋証券株式会社	1,320	2.03
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,305	2.00
SINFONIETTA　MASTER　FUND	1,282	1.97
第一生命保険株式会社	1,200	1.84
株式会社武蔵野銀行	1,167	1.79

(注)当社は自己株式として5,567千株所有しております。また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。